

川越市教育委員会第5回定例会会議録

- 1 会議の場所 川越市教育委員会 教育委員会室
- 2 開 会 令和3年8月10日 午後2時
- 3 閉 会 令和3年8月10日 午後4時25分
- 4 教育長並びに出席した委員 新保正俊、梶川牧子、長谷川 均、嶋野道弘、佐久間佳枝
- 5 欠席委員 なし
- 6 教育長の職務を行った者 教育長新保正俊
- 7 説明のため出席した者 教育総務部長長岡聡司、学校教育部長梶田英司、教育総務部副部長兼教育財務課長松本陽介、学校教育部副部長兼教育指導課長長田茂樹、教育総務部参事兼教育総務課長佐藤利貞、教育総務部参事兼中央公民館長荷田 晋、教育総務部参事兼博物館長大澤健、学校教育部参事兼学校管理課長生駒義郎、学校教育部参事兼教育センター所長岡島一恵、地域教育支援課長武藤貴子、文化財保護課長田中敦子、中央図書館長富田 稔、学校給食課長宮沢 茂、市立川越高等学校事務長宮下 浩、文化スポーツ部長岸野泰之、文化スポーツ部副部長兼国際文化交流課長宮寄有子、文化スポーツ部参事兼文化芸術振興課長千田秀一、スポーツ振興課長伊藤志誠、美術館長柿沼映生、都市計画部副部長兼都市景観課長福釜周二、学校管理課副参事四阿久修

8 前回会議録の承認

令和3年度第1回定例会会議録、第2回定例会会議録、第3回定例会会議録及び第4回定例会会議録については、現在、調整中であり、次回会議において承認することになった。

9 議題及び議事の概要

日程第1議案第22号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について

(非公開)

日程第2議案第23号 令和4年度使用川越市立川越高等学校用教科書を採択することについて

参事兼学校管理課長

平成3年3月の文部省初等中等教育局「教科書採択事務取扱要領」により、採択権者が年度ごと、高等学校ごとに採択教科書を決定する。市町村立高等学校については、その市町村の教育委員会が採択権者である。川越市立川越高等学校についても川越市立高等学校通則第9条にその趣旨が規定されている。令和4年度使用の教

科書については、教科ごとの研究を経て校長が選定したものであり、12教科54科目、地図帳を含め55種類である。教科書を新たに変更するものは、令和4年度から実施される新学習指導要領で学ぶことになる新1年生の使用する全教科書及び地図帳と、新3年生の選択科目「音楽Ⅰ」で使用するものの、10教科、17科目、地図帳を含め18種類である。学校における選定の基準としては、学科や生徒の実態、内容・分量の適切さ、教材や資料の創意工夫、生徒の使いやすさなどが考慮されている。

委員

内容が新しくなった教科書はどの程度あるのか伺いたい。

学校管理課副参事

学習指導要領の変更に伴い、教科書が全面改訂となったため、すべての教科書において、内容は新しくなっている。

委員

教科書については、校内で選定していると思うが、選定の際の議事録は残しているか伺いたい。

学校管理課副参事

校内で開催した委員会については、すべて議事録に残すよう指示している。

委員

議事録の内容の確認は校長が行っているのか伺いたい。

学校管理課副参事

校長が確認をしたうえ、記録として保存している。

委員

これはお願いであるが、改訂によるものでなく、別の理由により前年度と教科書が変わる場合については、変更理由を記載してもらいたい。

学校管理課副参事

来年度から対応したい。

委員

選定にあたって、様々な出版社の教科書が挙げられているが、出版社に偏りが生じないような配慮がされた結果なのか伺いたい。

学校管理課副参事

あくまで教科書の中から、各教科の担当者が生徒の状況を見て、授業を行うにあたって、より良いものを選定するというかたちで進めている。教科書出版社を分散させるというような配慮は特段行っていない。

委員

学習指導要領の変更に伴い教科書の全面改訂が行われたということだが、何年かに一度見直されるものなのか伺いたい。

学校管理課副参事

学習指導要領については、概ね10年程度で見直しが行われ、その都度教科書は全面改訂となる。

委員

前年度に現在の第2学年が使用していた教科書と、今回選定された来年度使用の教科書が異なっている場合が「新規」という認識となるが、ここでいう「新規」に該当する教科書は資料から把握できるか。

学校管理課副参事

資料では把握することはできない。

教育長

学習指導要領が新しくなったことにより、国語や新たに追加された公共の取り扱いや、家庭科に株式、保険、主権者教育などが加わるなど、学習指導要領を考慮した教科書の改訂が行われている。

委員

教科書の採択における基本方針があれば伺いたい。

学校管理課副参事

市立川越高等学校には、令和4年度使用教科書選定に係る基本方針というものがある。

委員

基本方針の「生徒の生活に配慮した」教科書とは、どのようなものになるのか伺いたい。

学校管理課副参事

教科書の内容が実生活の経験に即したものであり、身近に感じられる要素が盛り込まれているということと解釈している。経験のある内容であれば、より興味関心を持ち、学習意欲を喚起できるという考え方である。

委員

教科書購入にかかる1人あたりの費用について伺いたい。

学校管理課副参事

令和2年度の第1学年では、概ね1万円程度である。なお、最も安価な教科書は英語表現で586円、最も高額な教科書は簿記で1,425円である。第3学年になると選択科目の多寡により異なるが、最低では、5,000円程度である。

(全員異議なく原案どおり決定)

日程第3議案第24号 川越市立学校給食センター運営委員会委員を委嘱することについて

(非公開)

10 報告事項

(1) 専決処分の報告について

(非公開)

1 1 その他

- (1) 議事に先立ち教育長から、議案第22号及び報告事項(1)は意思決定過程における情報であり、議案第24号は人事に関する情報であることから、審議に係る会議を公開しないこととする動議が提出され、全出席委員がこの動議に賛成し、当該審議については非公開として取扱うことに決定した。
- (2) 議案第22号の関係者として、文化スポーツ部長、文化スポーツ部副部長兼国際文化交流課長、文化スポーツ部参事兼文化芸術振興課長、スポーツ振興課長、美術館長及び都市計画部副部長兼都市景観課長の出席について、議案第23号の説明補助者として、学校管理課副参事の出席について各委員が承認し出席が認められた。
- (3) 会議録署名委員として、長谷川委員、佐久間委員が指名された。
- (4) 次回教育委員会は、令和3年9月21日(火)午後2時開催に決定した。